

学芸員補助スタッフ紹介

みなさん初めまして！2023年1月から学芸員補助スタッフとしてプラネタリウムの投影を担当しています、柳川晏里(やながわあんり)と申します。趣味は星空観察とおいしいご飯を食べることです！大阪生まれ大阪育ちなので、なじみ深い大阪市立科学館でプラネタリウム解説をすることができて嬉しい気持ちでいっぱいです！実は、解説員としてデビューする1年ほど前に、家族で大阪市



立科学館を訪れていました。あの時はまさか自分がここでプラネタリウムの解説をすることになるとは全く想像していなかったので、驚きや嬉しさと共に不思議なご縁を感じています。私は所謂「リケジョ」「宙ガール」というもので、小さなころから本やテレビで知ったことを実際に確かめてみて、「ほんまや！」という体験をすることが好きでした。科学館はそんな「ほんまや！」を体験するのにピッタリの場所です。私の解説を通して、皆さんにも「ほんまや！」を体験してほしいなと思います。

専攻は宇宙物理学で、銀河の形とその存在する環境との関係について研究しています。特に、銀河同士の合体や衝突の痕跡を残す「マージャー(Merger)」という形態に分類される銀河に着目していて、銀河同士の合体がどんな環境で起こりやすいかや、周りにどんな影響を与えるのかを調査しています。この研究が、宇宙がどのように成長してきたかを解明する手がかりになることを期待して、日々ワクワクしながら頑張っています。宇宙にはまだまだ分からない事が沢山あります。いつか自分の研究を通じて宇宙でも「ほんまや！」を体験することが私の夢であり、目標です。



私の大好きな宇宙や星空の魅力、空を見上げる時のワクワク、そして「ほんまや！」を皆さんにもお伝えできるよう頑張ります！どうぞよろしく願いいたします。

柳川 晏里(プラネタリウム担当)